

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅰ（必履修）	単位数	3 単位	履修学年(年次)	1年(年次)
目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。				
使用教材	教科書 All Aboard English CommunicationⅠ（東京書籍） 副教材「ニューヴィクトリーアンカー英和辞典」（学研）「All Aboard English CommunicationⅠ Workbook」（東京書籍）				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	
評価方法	・発音練習の参加状況・自主発表状況、授業態度・ノート・プリントでの学習状況・宿題などの提出・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<u>warm up 1～3</u> <u>Pre-Lesson 1</u> My Name Is Kimura Yui. <u>Pre-Lesson 2</u> I Like Japanese Comic Books <u>Lesson 1</u> This Is My House <u>Lesson 2</u> My Favorite Hero		Warm-up アルファベット、教室で使う表現、辞書の使い方 <u>Pre-Lesson 1</u> be動詞 <u>Pre-Lesson 2</u> 一般動詞 <u>Lesson 1</u> 過去形 <u>Lesson 2</u> 進行形		
2	<u>Lesson 3</u> Cool Culture from Japan <u>Lesson 4</u> A Miracle Mirror <u>Lesson 5</u> Finding My Future <u>Lesson 6</u> A Funny Picture from the Edo Period <u>Lesson 7</u> Living on Ice		<u>Lesson 3</u> 助動詞 <u>Lesson 4</u> to不定詞 <u>Lesson 5</u> 動名詞 <u>Lesson 6</u> 受け身 <u>Lesson 7</u> 現在完了		
3	<u>Lesson 8</u> Building Trust in Space <u>Lesson 9</u> Pigs from across the Sea <u>Lesson 10</u> I Am Malala		<u>Lesson 8</u> i t の用法 <u>Lesson 9</u> 関係代名詞 <u>Lesson 10</u> 比較表現		
学習上の留意点	基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。 テキストで習った文法項目や語句は確実に覚えていくこと。そのために、何度も見直し、しっかり復習すること。 英語を英語のまま理解できるようになるために、例文や、本文などの英文を繰り返し音読すること。				

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ（2年選択） ＜工化・機械・織デ・自動車・電気工学＞（進学）	単位数	2単位	履修学年	2年
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『COMET English CommunicationⅡ』（数研出版） 副教材『LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES』（数研出版）『チャート式ラーナーズ高校英語』（数研出版） 『クラウンチャックで英単語Basic』（三省堂）『ニューヴィクトリーアンカー英和辞典』（学研）				
評価の観点・評価基準	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
	事前学習（予習）をしてきている。積極的に発表し、ノートをとっている。それぞれのレッスンの内容に興味を持ち、意欲的に読む、書く、話す、聞くの4技能を使い、コミュニケーションを図ろうとしている。	基本的な文法事項を使って、幅広い話題について正しく表現できる。聞いた内容について適切な質問をすることができる。リズムやイントネーションなどの音声的特徴に注意して表現できる。自分の考えをまとめ、主張できる。	幅広い話題についての英文を適切に読み取ることができる。リズムやイントネーションなどの音声的特徴に注意して聞き取ることができる。また適切に応じることができる。分掌の良さを味わって読むことができる。	基本的な文法を理解し、その運用が適切にできる。場面や心情にふさわしい話題や基本的表現を理解している。また、基本的語彙を理解している。目的に応じて読み方を変え、内容を理解している。聞き手に効果的に伝わる説明や表現を工夫できる。	
評価方法	事前予習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<COMET> Lesson1 Staying in space（宇宙に滞在する） Lesson2 Doraemon in the U.S.（アメリカのドラえもん） <LEARNERS'> Pre Lesson1～2 文の種類、動詞の形の変化 Introduction1 動詞が表す「時」 Lesson1 現在時制・過去時制 Lesson2 未来表現 Lesson3～Lesson4 完了形		<COMET> Lesson1 S+V+that-節、S+V+0+that-節 Lesson2 wantなど +（人）+ to-不定詞 ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解させる。また、英語の音声にも慣れさせる。 <LEARNERS'> ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、英文法を確実に理解させる。		
2	<COMET> Lesson3 Farm in the Sky（空中農場） Lesson4 Goal Setting（目標設定） <LEARNERS'> Lesson5～Lesson6 助動詞 OPTIONAL LESSON1 文型 Lesson7～Lesson8 受動態 Introduction2 動詞をもとにした3つの形 ー不定詞・動名詞・分詞 Lesson9～Lesson11 不定詞		<COMET> Lesson3 疑問詞 + to-不定詞 Lesson4 分詞構文 ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解する。また、英語の音声にも慣れさせる。 <LEARNERS'> ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、英文法を確実に理解させる。		
3	<COMET> Lesson5 The High School Student Restaurant （高校生レストラン） Lesson6 Why Is It That Shape?（モノの形） <LEARNERS'> Lesson12～14 動名詞・分詞 Lesson 15～16 比較 Lesson 17～19 関係詞 Lesson 20～21 仮定法		<COMET> Lesson5 形式主語 It is ～ to… / It is ～ that… Lesson6 関係代名詞＜what＞ ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解する。また、英語の音声にも慣れさせる。 <LEARNERS'> ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、英文法を確実に理解させる。		
学習上の留意点	1年次に学習する「コミュニケーション英語Ⅰ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。 授業に参加するためにはテキストの予習・復習をすることが重要である。 教科書は3年生でも引き続き使用する。				

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ ＜織デ＞（就職）	単位数	2 単位	履修学年	2 年
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『Revised COMET English Communication Ⅱ』（数研出版） 副教材『Revised COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート』（数研出版） 『ニューヴィクトリーアンカー英和辞典』（学研）				
評価の観点・評価基準	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
	事前学習（予習）をしてきている。積極的に発表し、ノートをとっている。それぞれのレッスンの内容に興味を持ち、意欲的に読む、書く、話す、聞くの4技能を使い、コミュニケーションをはかろうとしている。	基本的な文法事項を使って、幅広い話題について正しく表現できる。聞いた内容について適切な質問をすることができる。リズムやイントネーションなどの音声の特徴に注意して表現できる。自分の考えをまとめ、主張できる。	幅広い話題についての英文を適切内容を把握して読み取ることができる。リズムやイントネーションなどの音声の特徴に注意して聞き取ることができる。また適切に応じることができる。文章の良さを味わって読むことができる。	基本的な文法を理解し、その運用が適切にできる。場面や心情にふさわしい話題や基本的表現を理解している。また、基本的語彙を理解している。目的に応じて読み方を変えることを理解している。聞き手に効果的に伝わる説明や表現を工夫できる。	
評価方法	事前予習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<COMET> Lesson 1 Staying in Space 宇宙に滞在する Lesson 2 Doraemon in the U.S. アメリカのドラえもん		<COMET> Lesson 1 S+V+that節 / S+V+O+that節を学ぶ Lesson 2 wantなど+（人）+to-不定詞を学ぶ ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解させる。また、英語の音声にも慣れさせる。		
2	<COMET> Lesson3 Farm in the Sky 空中農場 Lesson4 Goal Setting 目標設定		<COMET> Lesson 3 疑問詞+to不定詞を学ぶ Lesson 4 分詞構文について学ぶ ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解する。また、英語の音声にも慣れさせる。		
3	<COMET> Lesson5 The High School Student Restaurant 高校生レストラン Lesson6 Why Is It That Shape? モノの形		<COMET> Lesson5 形式守護Itについて学ぶ Lesson6 関係代名詞whatについて学ぶ ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身につけながら、内容を理解する。また、英語の音声にも慣れさせる。		
学習上の留意点					

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ ＜工化・機械・自動車＞（進学）	単位数	2単位	履修学年	3年
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『VISTA Communication English Ⅱ』（三省堂） 副教材『VISTA Communication English Ⅱ ワークブック』（三省堂） 『LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES』（数研出版）『WORKBOOK for Learner's English Grammar in 21 Stages』				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
	事前学習（予習）をしてきている。積極的に発表し、ノートをとっている。自分の意見を発言したりしっかり聴こうとしている。本文を読んで感想を発表する。自分の思っていることを発言する。	基本的な文法事項を使って、幅広い話題について正しく表現できる。内容を簡潔にまとめて話すことができる、また、書くことができる。文法を理解して、文を完成させることができる。場面に合った表現をすることができる。	幅広い話題についての英文を適切に読み取ることができる。主張の内容を理解できる。	英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	
評価方法	事前予習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<LEARNERS' > Lesson12 動名詞 Lesson13～Lesson14 分詞 Lesson15～Lesson16 比較 Introduction3 関係詞 Lesson17～Lesson19 関係詞 Lesson20～Lesson21 仮定法		<LEARNERS' > Lesson 12 動名詞の働きについて学ぶ Lesson 13, 14 分詞・分詞構文の働きについて学ぶ Lesson 15, 16 原級・比較級・最上級について学ぶ Introduction 3 関係詞の使い方を学ぶ Lesson 17～19 関係詞の働きを学ぶ Lesson 20～21 仮定法の用法について学ぶ ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、副教材を用いて英文法を確実に理解させ、重要な表現を学ぶ。		
2	VISTA lesson 1 Birthdays, Here and There lesson 2 The Emerald Isle lesson 3 The Sagrada Familia lesson 4 Nobel Prize Episodes lesson 5 Flowers in the Tomb		<VISTA> Lesson 1 疑問詞やifで始まる節 Lesson 2 比較 Lesson 3 名詞を修飾する節 Lesson 4 知覚動詞、tell ～ to do Lesson 5 使役動詞・関係代名詞what ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
3	VISTA lesson 6 Becoming the Best lesson 7 The Galapagos Islands lesson 8 Shodo, Old and New lesson 9 Water World lesson 10 A Long Friendship		<VISTA> Lesson 6 how to do / It seems that～ Lesson 7 現在完了進行形、形式目的語it Lesson 8 部分否定 Lesson 9 関係代名詞の非制限用法 Lesson 10 過去完了、強調構文 ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
学習上の留意点	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。授業に参加するためにはテキストの予習・復習をすることが重要である。				

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ (3年選択) <電気> (進学)	単位数	3単位	履修学年(年次)	3年(年次)
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『VISTA English CommunicationⅡ』(三省堂) 副教材『LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES』(数研出版)『チャート式ラーナーズ高校英語』(数研出版) 『クラウン チャンクで英単語 Basic』(三省堂)『ニューヴィクトリーアーカー英和辞典』(学研)				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
評価方法	事前学習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<LEARNERS' > Lesson15~Lesson16 比較 Introduction3 関係詞 Lesson17~Lesson19 関係詞 Lesson20~Lesson21 仮定法		<LEARNERS' > Lesson15~Lesson16 比較級と最上級及び原級を用いた比較表現を学ぶ。 Introduction3 関係詞に入る導入として、主格と目的格の関係代名詞について学ぶ。 Lesson17~Lesson19 関係代名詞(主格・所有格・目的格)と関係副詞について学ぶ。 Lesson20~Lesson21 仮定法過去、仮定法過去完了、願望を表す用法、仮定法の重要表現について学ぶ。 ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、副教材を用いて英文法を確実に理解させ、重要な表現を一通り学ばせる。		
2	<VISTA> Lesson6 Becoming the Best (世界のトッププレイヤーになるには?) Lesson7 The Galapagos Islands (今、ガラパゴス諸島に起こっていることは?) Lesson8 Shodo, Old and New (伝統文化を新しいスタイルで…)		<VISTA> Lesson6 how to do・It seems that~ Lesson7 現在完了進行形・形式目的語it Lesson8 部分否定・can be done ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
3	<VISTA> Lesson9 Water World (水族館、今と昔) Lesson10 A Long Friendship (日本とトルコの友好関係) ENJOY READING! I'm Afraid of Manju! (まんじゅうこわい)		<VISTA> Lesson9 関係代名詞の非制限用法・have been done Lesson10 過去完了形・強調構文 ENJOY READING! 350語程度の英文に親しむ。 ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
学習上の留意点	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。 授業に参加するためにはテキストの学習・復習をすることが重要である。 教科書は2年生で使用していたものを引き続き使用する。				

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ (3年選択) <繊維デザイン> (進学)	単位数	3単位	履修学年(年次)	3年(年次)
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『VISTA English CommunicationⅡ』(三省堂) 副教材『LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES』(数研出版)『チャート式ラーナーズ高校英語』(数研出版) 『クラウン チャンクで英単語 Basic』(三省堂)『ニューヴィクトリーアーカー英和辞典』(学研)				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
評価方法	事前学習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<LEARNERS' > Lesson15~Lesson16 比較 Introduction3 関係詞 Lesson17~Lesson19 関係詞 Lesson20~Lesson21 仮定法		<LEARNERS' > Lesson15~Lesson16 比較級と最上級及び原級を用いた比較表現を学ぶ。 Introduction3 関係詞に入る導入として、主格と目的格の関係代名詞について学ぶ。 Lesson17~Lesson19 関係代名詞(主格・所有格・目的格)と関係副詞について学ぶ。 Lesson20~Lesson21 仮定法過去、仮定法過去完了、願望を表す用法、仮定法の重要表現について学ぶ。 ●英語を正しく話したり、聞いたり、読んだり、書いたりすることができる能力を培うため、副教材を用いて英文法を確実に理解させ、重要な表現を一通り学ばせる。		
2	<VISTA> Lesson6 Becoming the Best (世界のトッププレイヤーになるには?) Lesson7 The Galapagos Islands (今、ガラパゴス諸島に起こっていることは?) Lesson8 Shodo, Old and New (伝統文化を新しいスタイルで…)		<VISTA> Lesson6 how to do・It seems that~ Lesson7 現在完了進行形・形式目的語 it Lesson8 部分否定・can be done ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
3	<VISTA> Lesson9 Water World (水族館、今と昔) Lesson10 A Long Friendship (日本とトルコの友好関係) ENJOY READING! I'm Afraid of Manju! (まんじゅうこわい)		<VISTA> Lesson9 関係代名詞の非制限用法・have been done Lesson10 過去完了形・強調構文 ENJOY READING! 350語程度の英文に親しむ。 ●レッスンに含まれる文法事項と表現を身に付けながら英文読解能力を培う。 ●題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
学習上の留意点	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。 授業に参加するためにはテキストの予習・復習をすることが重要である。 教科書は2年生で使用していたものを引き続き使用する。				

教科・科目	外国語 コミュニケーション英語Ⅱ <織デ> (就職)	単位数	3単位	履修学年	3年
目標	様々な英文法、構文、イディオムの学習を通して、幅広い文法知識と実践的英語力の獲得を目指す。 また、幅広い話題について理解し、その内容について考え、自分の意見を適切に伝えることができる人材の育成を目指す。				
使用教材	教科書『VISTA English CommunicationⅡ』（三省堂） 副教材『Watching Joyful』（浜島書店）『VISTA English CommunicationⅡワークブック』（三省堂） 『ニューヴィクトリアンカー英和辞典』（学研）				
評価の観点・評価の規準	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
評価方法	事前学習・ノート・自主発表状況・授業態度・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<VISTA> Lesson 7 The Galapagos Islands Lesson 8 <i>Shodo</i> , Old and New		<VISTA> Lesson 7 現在完了進行形・形式目的語itを学ぶ Lesson 8 部分否定・can be doneの形を学ぶ ●レッスンを含まれる文法事項と表現を身につける。 題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
2	<VISTA> Lesson 9 Water World Lesson 10 A Long Friendship		<VISTA> Lesson 9 関係代名詞の非制限用法・have been doneの形を学ぶ Lesson 10 過去完了形・強調構文を学ぶ ●レッスンを含まれる文法事項と表現を身につける。 題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
3	<VISTA> ENJOY READING! Charlie and the Chocolate Factory STUDY IT! Useful Sentences		<VISTA> ENJOY READING! 既習の言語材料で書かれた物語を楽しむ STUDY IT! 言葉の規則を使った例文を定着させる。 ●レッスンを含まれる文法事項と表現を身につける。 題材を学ぶなかで、英語の音声にも慣れていくようにする。		
学習上の留意点	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。 授業に参加するためにはテキストの予習・復習をすることが重要である。 教科書は2年生で使用していたものを引き続き使用する。				

教科・科目	外国語 英語表現Ⅰ ＜工化・機械・自動車＞（就職）	単位数	2 単位	履修学年(年次)	3年(年次)
目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。				
使用教材	教科書 New ONE WORLD Expression I Revised Edition (教育出版) ESSENTIAL WORDS 1(中部日本教育文化会) 副教材「ニューヴィクトリーアンカー英和辞典」(学研) New ONE WORLD Expressions I Workbook(教育出版)				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動をおこない、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	
評価方法	コミュニケーション活動への参加態度・発表の内容・事前予習・宿題などの提出・プリントでの学習状況・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容	学習のねらい			
1	Lesson 1～6 Review Practice 1 Expressions in Use 1,2 Say It in English 1 Task 1	英語で自分や友達を紹介できる。現在形、過去形、現在進行形、過去進行形。英語で自分の意志や予定を述べることができる。未来表現。英語で学校の規則を紹介することができる。助動詞。英語で長期休暇の計画や思い出について表現できる。To不定詞。英語で自分や友達の最近の出来事を説明できる。現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形。英語で日本の伝統文化や祭りを紹介できる。受動態を学習する。			
2	Lesson 7～12 Expressions in Use 3 Task 2	英語で自分の趣味について説明できる。動名詞。英語で体験したことを紹介できる。SVO (O=to不定詞)、SV0102 (O2=to不定詞)、知覚動詞。英語で調査した結果を報告できる。比較。英語で自分や友達の好きなことなどを紹介できる。前置詞や分詞による後置就職。英語で人物や物などを説明できる。関係代名詞who/which/that。英語で友達の好きなことを説明できる。関係代名詞whose/what/thatの特別用法を学習する。			
3	Lesson 13～16 Task 3	英語で人物や事物の歴史について説明できる。関係代名詞when/where/why/how。英語で自分の意見を述べることができる。接続詞。英語で友達に助言を求めることができる。分詞構文。英語で助言や願望を表すことができる。仮定法過去、仮定法過去完了、I wishを用いた仮定法を学習する。			
学習上の留意点	「話す」ことを中心とした活動では、与えられた話題について、即興で話したり、聞き手や目的に応じて、簡潔に話したりする活動を行う。「書く」ことを中心とした活動では、読み手や目的に応じて、簡潔に書く活動を行う。また説明的な文章を書いたり、わかりやすく描写したりする活動なども行う。「話す」活動に「書く」活動を組み合わせ、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する活動を行う。				

教科・科目	外国語 英語表現Ⅰ ＜電気＞（就職）	単位数	1 単位	履修学年(年次)	3年(年次)
目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。				
使用教材	教科書 New ONE WORLD Expression I Revised Edition (教育出版) ESSENTIAL WORDS 1(中部日本教育文化会) 副教材「ニューヴィクトリーアンカー英和辞典」(学研) New ONE WORLD Expressions I Workbook(教育出版)				
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動をおこない、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	
評価方法	コミュニケーション活動への参加態度・発表の内容・事前予習・宿題などの提出・プリントでの学習状況・小テスト・定期テスト				
学期	学習内容	学習のねらい			
1	Lesson 1～6 Review Practice 1 Expressions in Use 1,2 Say It in English 1 Task 1	英語で自分や友達を紹介できる。現在形、過去形、現在進行形、過去進行形。英語で自分の意志や予定を述べることができる。未来表現。英語で学校の規則を紹介することができる。助動詞。英語で長期休暇の計画や思い出について表現できる。To不定詞。英語で自分や友達の最近の出来事を説明できる。現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形。英語で日本の伝統文化や祭りを紹介できる。受動態を学習する。			
2	Lesson 7～12 Expressions in Use 3 Task 2	英語で自分の趣味について説明できる。動名詞。英語で体験したことを紹介できる。SVO (O=to不定詞)、SV0102(O2=to不定詞)、知覚動詞。英語で調査した結果を報告できる。比較。英語で自分や友達の好きなことなどを紹介できる。前置詞や分詞による後置就職。英語で人物や物などを説明できる。関係代名詞who/which/that。英語で友達の好きなことを説明できる。関係代名詞whose/what/thatの特別用法を学習する。			
3	Lesson 13～16 Task 3	英語で人物や事物の歴史について説明できる。関係代名詞when/where/why/how。英語で自分の意見を述べることができる。接続詞。英語で友達に助言を求めることができる。分詞構文。英語で助言や願望を表すことができる。仮定法過去、仮定法過去完了、I wishを用いた仮定法を学習する。			
学習上の留意点	「話す」ことを中心とした活動では、与えられた話題について、即興で話したり、聞き手や目的に応じて、簡潔に話したりする活動を行う。「書く」ことを中心とした活動では、読み手や目的に応じて、簡潔に書く活動を行う。また説明的な文章を書いたり、わかりやすく描写したりする活動なども行う。「話す」活動に「書く」活動を組み合わせ、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する活動を行う。				

教科・科目	外国語 英語会話	単位数	2 単位	履修学年(年次) 2 年(年次)
目標	日常生活の身近な話題について、英語を聞き、理解し、情報や意見を表現できる基礎的な能力を養う。 また、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。			
使用教材	教科書 「SELECT English Conversation」 (三省堂) 副教材 「ニューヴィクトリーアンカー英和辞典」 (学研)			
評価の観点・評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常生活の身近な話題について、情報や考えなど自分が伝えたいことを英語で話して伝えている。	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主発表状況、授業態度 ・ 授業中のプリントや提出課題の取り組み状況 ・ 定期テスト 			
学期	学習内容	学習のねらい		
1	Lesson 1～4 ●興味のあるものを言う (未来表現・不定詞) ●余暇について言う (現在形・過去形) ●体調について (助動詞should) ●学校について (There is / are ～)	<ul style="list-style-type: none"> ●未来表現や不定詞を使って、自分の興味について相手に伝えることができる。 ●現在形、過去形を使って、余暇について述べるができる。 ●助動詞shouldを使って、体調についての表現ができる。 ●There isの構文を用いて、学校について説明できる。 		
2	Lesson 5～9 ●天候・天気について (助動詞will) ●自分の好みについて (動名詞) ●都合をたずねる、待ち合わせをする (現在完了) ●道をたずねる (SV00) ●乗り物での行き方をたずねる (How long～?)	<ul style="list-style-type: none"> ●助動詞willを使って、天候・天気について表現できる。 ●動名詞を使って、自分の好みを伝えることができる。 ●現在完了を使って、都合をたずねたり、相手と待ち合わせをすることができる。 ●SV00の文型を理解し、道をたずねることができる。 ●How long～?などの表現を用いて、乗り物での行き方をたずねることができる。 		
3	Lesson 10～13 ●欲しいものを買う (現在進行形・SVC) ●食事を注文する (不定詞) ●誘う、誘いに応じる (Let's～ Shall we～) ●理由を述べる (Why-Because 不定詞)	<ul style="list-style-type: none"> ●現在進行形を使い、SVCの文型を理解して、自分の欲しいものを買うための表現を身につける。 ●不定詞を用いて、食事を注文することができる。 ●Let's やShall weなどの表現を使って、人を誘ったり、誘いに応じたりすることができる。 ●Why で相手に質問をし、Becauseを使って理由を述べることができる。また不定詞も理解する。 		
学習上の留意点	1年次に学習する「コミュニケーション英語Ⅰ」で学ぶ基本的な文法事項をしっかり押さえておくことが大切である。ALTの先生と積極的に英語で会話をしてほしい。またその会話などを通じて、日本と外国の文化の違いを学び、その違いを理解しようとする気持ちを身につけてもらいたい。			